

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インプロビゼーション3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース（キーボード）	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	プリント配布				
担当教員情報					
担当教員	平下政志		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン/アレンジャー/コンポーザー	
学習目的					
音楽の各ジャンル;ロック、ファンク、ライトファンク、ブルース（メジャー・マイナー）、ボッサ、スウィングなど多様なスタイルに応じた即興演奏を身に付ける。テーマ演奏の為の譜面の確認　コード進行の確認　様々な記号を含め、譜面を理解し曲を覚え、アンサンブルができるように指導する。課題曲によってボイシングやアドリブを充実させていく。					
到達目標					
2年次は学校で用意した課題曲を演奏できる様にする。Chameleon、Freeway Jam、Cantaloupe Island、Sunny、Led Boots、he Chicken、Spain、Feel Like Makin' Loveなど様々なジャンルの課題曲でアンサンブルができるよう指導する。					
教育方法等					
授業概要	各自ピアノ（キーボード）を一台ずつ用意して講師と共に演奏して学ぶ。 4リズムアンサンブルの授業の準備内容を主に勉強するが、ソロピアノでのインプロビゼーションも並行して学ぶ。				
注意点	課題曲に対する下準備。譜面は忘れずに必ず持ってくる。キーボードはコード進行でボイシングの為に譜面を読んでおく必要があります。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	60%	演奏を聴いての評価		
	平常点	40%	出席率、および授業への参加姿勢		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	7コードの理解1		7コードの理解　ブルーノートのコード		
2回	7コードの理解2		7コードの理解　ブルーノート7コードのスケール		
3回	7コードの理解3		ドミナント7コード		
4回	7コードの理解4		ドミナント7コードのスケール		
5回	7コードの理解5		ドミナントモーション		
6回	7コードの理解6		7コードを使ったアドリブフレーズの作り方		
7回	7コードの理解7		7コードを使ったアドリブフレーズの作り方　課題曲使用		
8回	9コードの理解1		アッパーストラクチャートライアドのヴォイシング		
9回	9コードの理解2		リディアングリップ(9コードのヴォイシング)		
10回	9コードの理解3		裏コードと代理コード		
11回	9コードの理解4		9コードを使ったフレーズの作り方		
12回	9コードの理解5		9コードを使ったアドリブフレーズの作り方		
13回	フォースインターバルビルド1		フォースインターバルのヴォイシング		
14回	フォースインターバルビルド2		フォースインターバルとスケールの関係		
15回	フォースインターバルビルド3		フォースインターバルを使ったアドリブフレーズの作り方		